



2025 年 12 月 8 日

各 位

会 社 名 ミ ラ イ ア ル 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 兵部 匡俊
(コード：4 2 3 8 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経営企画部長 羽山 哲生
電 話 番 号 0 3 (3 9 8 6) 3 7 8 2

2026 年 1 月期連結通期業績予想および配当予想に関するお知らせ

未公表でありました 2026 年 1 月期連結業績予想および配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 1 月期連結業績予想 (2025 年 2 月 1 日～2026 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	-	-	-	-	-
今回修正予想 (B)	12,780	640	700	690	76.36
増 減 額 (B-A)	-	-	-	-	
増 減 率 (%)	-	-	-	-	
(参考) 2025 年 1 月 通期 実績	14,003	1,434	1,516	1,058	117.29

2. 2026 年 1 月期通期の連結業績予想の開示理由

連結業績予想につきましては、2025 年 9 月 8 日の決算発表時において合理的な業績予想の算定が困難であったことから未公表としておりましたが、現時点での入手可能な情報に基づいて予想値の算出が可能となったため、2026 年 1 月期通期の連結業績予想を公表いたします。

プラスチック成形事業は、半導体市場において先端品の需要が旺盛な一方で、既存品の需要回復には一定の時間を要しているなか、緩やかな回復基調が継続するものと見込まれます。成形機事業は、自動車業界の動向など一部不透明な状況は継続するものの、受注状況は緩やかに回復していくと見込まれます。その結果、通期連結売上高は 12,780 百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、売上高減少による工場稼働率の低下や減価償却費の増加等の影響により、前年同期に対し減益となる見込みです。

3. 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合計
前 回 発 表 予 想 (2025 年 9 月 8 日 発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今 回 発 表 予 想	—	40.00	50.00
当 期 実 績	10.00		
前期実績 (2024 年 1 月期)	20.00	20.00	40.00

4. 配当予想の開示理由

今年度（2026 年度 1 月期）から企業価値向上に向けた新たな取り組みとして、更なる収益力向上による事業成長や M&A、および資本市場からの要請に沿った資本政策・財務戦略の両輪を通じて、ROE と PER の向上を促進します。また、有利子負債を活用するとともに、積極的な配当や自己株式取得等、新たに株主還元を強化し、資本コスト通減による最適な資本構成も実現します。これにより、PBR 1 倍を恒常的に達成し、中長期的な企業価値の最大化を目指します。

本取り組みにおいて、新たに配当性向の指標を「総還元性向 30%または DOE 2%のいずれか高い方を下限とした安定配当」に見直し、株主還元を強化します。

つきましては、期末配当予想を 1 株当たり 40 円とさせていただきます。この結果、2026 年 1 月期の年間配当予想は、中間配当 10 円と合わせ、1 株当たり 50 円となります。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上